

## 平成 30 年度 逗葉協議会 地域協働部会 議事録

【日 時】 平成 30 年 10 月 26 日（金）13：30～14：30

【場 所】 逗葉高等学校 図書室

【出席者】 校長、佐々木、篠原、穂積、池上、伊藤、森谷（敬称略）、副校長、教頭

【議 事】

### 1 校長挨拶

修学旅行は天気にも恵まれ無事終了した。本日は1学年が「総合的な学習の時間」を利用して、職業別体験学習を実施している。また、その後、地域貢献活動の一環として、校外清掃を行う予定である。ぜひ見ていただきたい。

また、別紙のとおり、再編統合が正式に決定した。この協議会の中でも新たな学校に対するご意見をいただければありがたい。

### 2 コミュニティ・スクール部会について

・この部会は、当該校の教職員及び委員以外の者を構成員とすることができる。

### 3 地域貢献プログラムについて

別紙参照、生徒に地域社会の一員であるという自覚と責任を持たせ、地域社会がより身近なものになるよう来年度以降も計画していきたいのでご協力いただきたい。

### 4 各委員より

- ・災害時には自分の力では避難できない人の介助や炊き出しの手伝い等、若い力が必要である。特に避難所設営時には多くの人の協力が必要である。
- ・文化祭で、炊き出し練習はできないか。（保健所の指導もあり難しい）
- ・小学校では避難所会議を地域と月1回開催している。
- ・避難所にはリーダーが必要である。その力を高校生のうちから身に付けられるとよい。
- ・想定外がなくなるようにいろいろ議論して考えられるようになるとうい。
- ・災害をイメージし、災害が起きたらどのようなことが想定できるか考えることが大切である。
- ・校種間の連携において、各校のホームページにそれぞれの様子を掲載してはどうか。
- ・ふれあい祭りでは多くの生徒に協力してもらい助かった。ますます盛り上げていきたい。
- ・たくさんの経験をすることが大事、どれだけ失敗して学んでいくかである。
- ・保育園に来るときには、自分なりの「ねらい」をしっかりと持って来て、感じ取り経験してもらいたい。子供たちは高校生のお姉さんが来るのを楽しみにしているし、逗葉高校の力に期待している。
- ・商店街の人はいつもいて、いつも声をかけている。防犯には、挨拶などコミュニケーションも大事である。
- ・小学校に逗子高校の風紀委員の生徒が、1年生を対象に交通安全教室をしてくれ効果的であるので、逗葉高校にも取組を期待する。
- ・新しい学校になっても、地域、保育園、小学校、中学校、高校が連携しているこの環境を大切にしていきたい。

### 5 その他 14：25～ 1年生地域貢献活動（清掃活動）、1年生DIGの取組掲示 視察